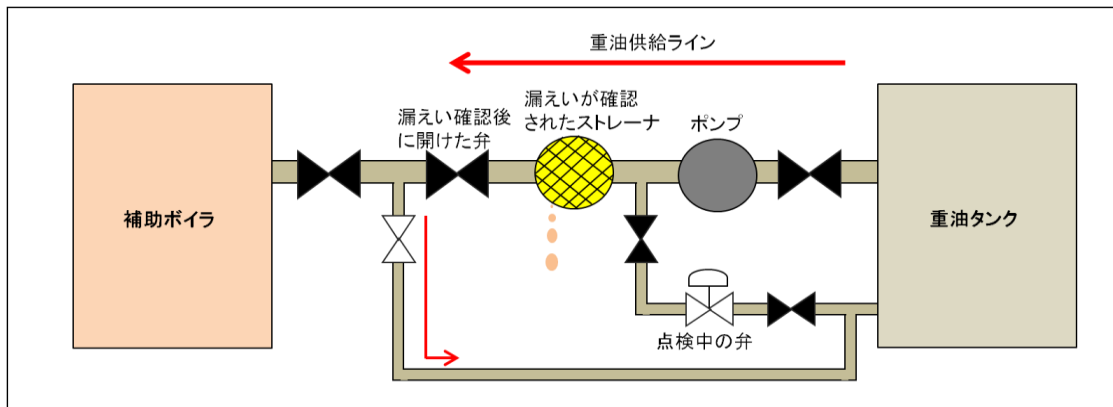


浜岡原子力発電所 3号機 補助ボイラのストレーナからの 放射性物質を含まない油の漏えいについて

2016 年 4 月 8 日

発生場所	3号機(施設定期検査中) 補助ボイラ建屋(放射線管理区域外)
発生年月日	2016 年 4 月 8 日
状 況	<p>午前 10 時 45 分頃、3 号機の重油タンクから補助ボイラへ重油を供給する配管に接続しているストレーナ(※)から重油が漏えいしていることを、当社社員が発見しました。このため消防署に通報しました。</p> <p>なお、補助ボイラは、点検のため停止していました。</p> <p>その後、ストレーナの下流に設置されている弁を開けたことにより、重油の漏えいは止まりました。漏れた重油については拭き取りをおこないました。</p> <p>重油が漏れた原因は、気温の上昇に伴い内圧が上昇したためと推定しております。</p>
放射能の影響	本事象は、放射性物質の漏えいに関わる事象ではありません。
<u>お知らせ基準</u>	運転情報「表 2-13 建屋内又は屋外タンク施設等において、油、薬品等危険物の異常な漏えいを発見したとき」に該当します。



漏えい箇所の概略

※ ストレーナとは、液体から固形成分を取り除くために用いる網状のフィルタを内包する機器のこと。

<2016 年 10 月 11 日追記>

続報はニューシアで公開しております。(ニューシアの当該ページは[こちら](#))